

# 復旧から復興へ 自宅再建・立野避

## 一般会計の補正予算は、35億1849万2千円を

### 自宅再建 助成は上限100万円

県の住宅ローン金利助成に上乘せして、再建にかかる手数料などの諸経費を助成する。

助成は世帯収入500万円以下が要件、60歳以上の世帯が土地・建物を担保に借入れ、生前は利子だけを返済する「リバースモーゲージ型」ローンを利用する世帯も対象。助成する諸経費は、再建に要する融資や登記の事務手数料、ローンの保証料など。すでに自宅再建に着手した世帯もさかのぼって支給する。来年度以降も需要に応じて予算化を検討する。

### 審議が分かれた補償費問題

一般会計予算において、災害復旧予算と同時に中松牧野補償費を含む補正予算案が提出された。

仮川砂防ダム等については三区で本来、配分協議されなければならぬが、行政区間で調整がつかず特別に調整案を示した。

合同常任委員会でも議論が集中、村費支出による解決策を提案されたが、本会議においても意見が分かれた。

### 太田議員

司法が全面却下した結果を村が一方的に認めた点、職員の処分、今回の調整案は将来禍根を残すことを危惧。

災害からの復旧・復興の部分は何ら異議を唱えるものではない、採決には棄権する。

### 工藤議員

この件だけ再考し別途協議する方法はないのか。



広域避難所としての防災対策工事を実施する(旧立野小学校)

審議結果		可決
山室 昭憲	○	○
橋本 功	○	○
笠野 眞喜	○	○
工藤 保雄	×	×
桐原 純男	○	○
後藤 征昭	○	○
丸野健一郎	○	○
今村 竜喜	○	○
太田 吉浩	○	棄権
立石 武博	○	○
柘原 辰郎	○	○
今村 輝宏	○	○

## 採択された意見書・請願書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣  
国土交通大臣

### 議員発議第8号

道路事業予算の総額確保等に関する意見書

村民からの道路整備に対するニーズは依然として高く、地方における生命線である道路の整備を計画的に継続して推進するためにも、引き続き道路整備予算の総額確保を強く要望。

提出議員 桐原議員  
賛成者 経済建設常任委員 賛成討論 後藤議員  
全会一致で採択

提出先 熊本県知事

### 議員発議第9号

『長野集落』における中山間地域等直接支払い制度交付金返納(県費分)の免除を求める意見書

長野集落においては一括返納から5年間の分割返納へ措置を頂き、一昨年から返納を開始、昨年3月から村分返還金を求めないと決定。これまでの返済姿勢、予想外の大地震に伴う集落への被害を最大限考慮して頂き、特例として県費分返還金の全額免除を強く求める。

提出議員 笠野議員  
賛成者 橋本議員・丸野議員・今村竜喜議員・今村輝宏議員  
賛成討論 今村竜喜議員  
全会一致で採択

提出先 内閣総理大臣 以下全閣僚

### 請願第3号

『青少年健全育成基本法』制定について国への意見書提出を求める請願

子供達の健全育成に不可欠な環境を作り上げる事、そのための法律整備により、保護者や学校、地域や社会が責任ある大人の役割を果たすため、一日も早く制定されるよう提出

請願者 一般社団法人 熊本ピュアフォーラム  
代表理事 田中力男  
紹介議員 太田議員・笠野議員・今村輝宏議員  
反対討論 立石議員 賛成討論 笠野議員  
賛成多数で可決

3